

安曇野の宝物を知って 未来へ活かそう！ワークショップ



安曇野の歴史や文化の特色の一端を「謎解きウォーク」を通じて知り、これらを未来のまちづくりに活かすアイデアを出し合うワークショップを市内3カ所で開催します。

回数	開催日	ウォーキングエリア	集合場所	定員
第1回	10/12(土)	拾ヶ堰と緑豊かな農村景観 (堀金・中堀地区周辺)	中堀公園 駐車場	先着 30名
第2回	10/26(土)	湧水を活かした生業が育む景観 (穂高・等々力地区周辺)	本陣等々力家 前駐車場	先着 30名
第3回	11/9(土)	安曇野の「東の玄関口」の山村景観 (明科・潮沢地区周辺)	明科支所	先着 20名

【時間】 13:00集合 (16:30解散予定)

前半: 謎解きウォーク(約90分) 後半: ワークショップ(約90分)

【対象】 高校生以上 (第1回のみ小学校4年生以上のお子様連れ可)

参加無料

【持ち物】 飲み物、履きなれた靴、帽子、雨具(適宜)、マスク(適宜)

- ・謎解きウォークは野外の散策を含みます。(第3回はバス移動が主です)
- ・少雨決行 荒天時は時間を短縮し、室内のワークショップを主としたプログラムを行います。

参加申し込み方法

申込期間をご確認の上、ながの電子申請サービス又は電話で次の①、②の事項をお伝えください。

① 代表者1名の住所、氏名、電話番号、生年月日

② 同行者の氏名、生年月日

1回の申し込み人数は、代表者1名+同行者4名までとさせていただきます。

電話: 0263-71-2464 (安曇野市教育委員会 文化課)



ながの電子申請サービス

申込期間	第1回	第2回	第3回
	9/24~10/1	10/15~10/22	10/28~11/5

ウォーキングエリアのご案内

各回のワークショップでは、前半にエリア周辺の歴史的・文化的な宝物にまつわる謎解きをしながらのウォーキングを行います。そして、後半には室内でグループごとにその保全や活用に向け、誰が何に取り組めばよいかについて、知恵を出し合うワークショップを行います。

【第1回】

(堀金・中堀地区周辺)

拾ヶ堰と緑豊かな農村景観



北アルプスと拾ヶ堰

堀金地域の中堀地区は、かつては、地表水が乏しく水田耕作も生活も困難な条件でした。江戸時代に水利施設の整備が進められ、一帯は不毛の土地から生産と生活の場になりました。

した。

以後、300年以上の間、その恩恵を受けながら緑豊かな新田集落が受け継がれています。加えて、2016年には拾ヶ堰が「世界かんがい施設遺産」に登録されました。

集合場所：中堀公園駐車場



中堀地区を散策後、堀金公民館に移動してワークショップを実施予定。

【第2回】

(穂高・等々力地区周辺)

湧水を活かした生業が育む景観



わさび田

市の文化財がある本陣等々力家、東光寺、等々力城跡等、歴史的な資源のほか、わさび田、ニジマスの養魚場などの安曇野の湧水で育まれた生業や、北アルプスを背景にした水と緑豊かな風景に出会うことのできるエリアです。

した。

集合場所：本陣等々力家前駐車場



地区一帯を散策後、等々力会館にてワークショップを実施予定。

【第3回】

(明科・潮沢地区周辺)

安曇野の「東の玄関口」の山村景観



名九鬼の地藏堂

明科地域の北東部に位置する潮沢地区は、篠ノ井線廃線敷のある地区として知られていますが、人口減少が顕著な地域のひとつ。自動車交通が発達する以前には、長野

と松本を結ぶ交通の要衝となる集落でした。人々の営みの物語やその痕跡が各所に見られます。

集合場所：明科支所



明科公民館に集合し、バスで潮沢地区一帯を移動。その後、明科公民館に戻ってワークショップを実施する予定。